

それゆけ
海藻女子
⑥

海藻を求めて磯めぐり



海藻が旬ですね。海藻プロジェクトは商品開発だけではなく、磯に出て観察、特に海士町で馴染みのある海藻を見分けて生育状況を確認しています。今冬は海水温が平年より高いので、成長に低水温が最適なワカメは遅めですが、1月～2月にはジンバ、ハバノリ、ソゾが、2月後半からアカモクが成熟期を迎えていますよ。

海藻には、根こそぎ抜いてしまうと翌年は育たない多年生種もあります。海の恵みを持続的にいただくためにも、採集は適量を心がけましょう！(地産地商課 海藻PJ担当 飯田愛実)



(↑)アカモク



ソゾ
(学名 ユナ)



ジンバ(学名 ホンダワラ)

6年生教室での授業の様子。講師は岩田さん(右)と野津さん



2月28日(木)、福井小小学校において、島根行政監視行政相談センターによる「行政相談出前教室」が開催され、6年生9名が受講しました。行政相談出前教室の海士町での開催は、今回が初めてです。行政相談センター職員の岩田真実さんと、海士町の行政相談委員である野津茂さんの二人が講師を務め、行政とは何か、暮らしの中で行政がどのように関わっているのかを、クイズを交えながら分かりやすく説明しました。

水道の管理や食の安全の確保、学校の備品整備、気象の観測など、日常のさまざまな場面で行政が関与していること。人の一生を考えても出生から教育、結婚、子育て、老後、死亡まで切れ目なく行政サービスが続いていることを知り、児童の皆さんたちは「へえ〜」「そうなんだ」とつぶやきながら学んでいました。

行政相談によって隠岐住民の不便さが改善された例として、平成19年度から隠岐でもセンター試験が受けられるようになったことを野津さんが紹介するなど、身近な具体例を知ること、小学生の皆さんにも行政相談の役割を身近に感じてもらうことができました。



行政ってなあに？
福井小で出前授業

3月場所

3/10(日)〜24(日) 於 エディオンアリーナ大阪
三段目 東15枚目 海士の島(八角部屋)
三段目 西52枚目 海士錦(八角部屋)

大相撲1月場所 郷土出身力士星取表

《○:勝ち ●:負け 一:取り組みなし や:休み》

	初日	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	中日	9日目	10日目	11日目	12日目	13日目	14日目	千秋楽
海士の島(八角)	—	○	○	—	—	●	●	—	—	●	●	—	—	—	○
海士錦(八角)	○	—	●	—	—	●	—	○	—	●	○	—	—	○	—

成績:【海士の島】3勝4敗(三段目西3枚目) 【海士錦】4勝3敗(三段目東70枚目)

今年最初の本場所1月場所は、ベテランの関脇玉鷲が初優勝。34歳2か月での初優勝は歴代2番目、初土俵からの所要90場所での初優勝は歴代4番目のともにスロー記録でした。また、千秋楽で関脇2名による優勝争いとなったのは史上初めてのことでした。

三段目に番付を落とし、1月場所での幕下復帰を目指した海士の島は、序盤で我慢の相撲を制して2連勝しましたが、中盤は幕下力士との取組が組まれたり、相手の圧力に押される相撲が多く4連敗で負け越し、最終日は白星で終えましたが、幕下復帰は3月場所へ持ち越しとなりました。

昨年の九州場所から番付を上げた海士錦は膝をかばいながらの相撲が続きます。思うように力が入らないようですが、それでも間合いをとったり、引きのタイミングの良さで白星を重ねるあたりは学生時代にレスリングで培った勘の良さでしょうか。2場所連続で勝ち越し、暖かくなる時期に向け、調子が上向くことを期待したいです。(相撲ウォッチャー NGSX)

とすとす
大相撲!



海士錦



海士の島